



「令和のとやま型教育推進事業」

県として、重点と考える10のテーマを設定しており、市町村や推進校が実態に応じてテーマを選択し、そのテーマに基づいて実践研究に取り組んでいます。

＜実践研究テーマ＞

- ①問題発見・解決型学習
- ②教科横断的な学習 (STEAM 教育)
- ③グローバル時代に対応する英語教育
- ④基礎的読解力 (読み解く力)・
数学的思考力・情報活用能力の育成
- ⑤キャリア教育
- ⑥ICT 教育
- ⑦インクルーシブ教育
- ⑧ふるさと教育
- ⑨幼小接続の推進
- ⑩自律的な児童生徒の育成
- ⑪その他

第1回 令和のとやま型教育推進事業研修会 講演 <5月22日(水)開催>

学習指導要領や中央教育審議会の答申が示す「令和の日本型教育」、また、全国学力・学習状況調査の結果からみられる課題等を踏まえ、富山県では、令和4年度から「令和のとやま型教育推進事業」に取り組んでいます。先日開催された「第1回令和のとやま型教育推進事業研修会」での講演内容をお伝えします。



● 演題 「令和のとやま型教育」へのメッセージ2024
主体的な学びを創造する ―授業の改善、学校の改革―

● 講師 千葉大学 名誉教授 天竺 茂 先生

参集とオンラインのハイブリッドで開催し、140人以上の参加がありました。

◆カリキュラム・マネジメントの視点・発想を大切にする

よい取組がされている場合でも、カリキュラム・マネジメントの視点から整理できていないように感じることもある。『「令和の日本型学校教育」の構築を目指して』にも、個別最適な学びと、協働的な学びの実現に向けて、カリキュラム・マネジメントを進めることの必要性が示されている。自校の取組の成果や課題をカリキュラム・マネジメントの視点から意義付け、課題を明らかにすることが大切である。

教科横断的な視点で学びを

各教科等の授業が、互いの関係を探ることもなく進められているならば、それぞれの授業をもう少し結び付けたりどうか、という問いかけが「カリキュラム・マネジメント」である。「教科等の授業がつながっている」ということを、子供が授業で実感する、経験することを通して、横断的なものの見方や考え方を獲得することができる。「カリキュラム・マネジメント」は、そのような学びを生み出すためのものである。

【5月21日(火)「令和のとやま型教育推進事業」公開授業(魚津市立よつば小学校)における天竺先生の講演より】

◆学校と教師が主体的・自律的に変革を図る

「変革の時代」に求められる学びは、ビジョンと戦略をもった主体的・自律的に変わろうとする学校から生まれる。先生方が一人一人が頑張るのではなく、学校として組織でどう取り組んでいくかが大切である。

学習指導においては、授業を振り返る授業者自身による授業改善の日常的な積み重ねが欠かせない。授業者の「授業をよりよいものに」という意思や意欲が基盤となる。

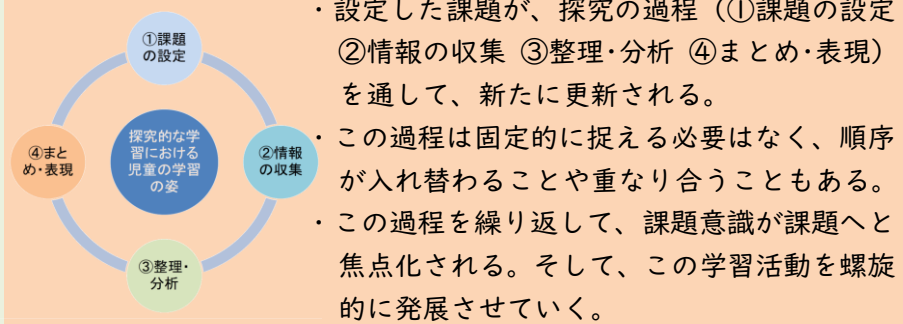
◆主体的に学びを最適にする

主体的に学習を最適にする 主語は「子供」

- ・自らの学習状況を把握し、学習の進め方について工夫し、調整しながら粘り強く取り組む。
- ・興味・関心に応じ、課題の設定、子供自身による情報の収集、整理、分析、まとめ、表現を行うなど、学習を主体的に最適にできるようにする。

👉 「子供」が主語だからといって、教師が手を出さないというわけではない。問題発見・解決能力を高める上でも、教師の指導が必要である。

「探究的な学習の過程」を学ぶ



👉 このような探究的な学習過程、問題解決・課題解決の学習過程を体験させることが、子供たちの将来に繋がり、これからの21世紀に生きる力を支えていくことになる。

学習者自身がカリキュラム・マネジメントを行う

学習者自身が学習の目的や目標の実現を目指し、学ぶテーマや内容・方法について学習計画を作成し、必要なリソースを調達して学ぶ環境を整え、学習を最適化できるようにする。

👉 教師が学習環境を整えることで学習者自身の力が付いてきたら、次の段階は、学習者自身でできるようにいざなうのが教師の役目となる。

今後の「令和のとやま型教育推進研修会」の予定

【第2回】11月21日(木) 午後 ※オンライン研修

講師：熊本大学大学院教育学研究科 特任教授 前田 康裕 先生



「子供が学び取る授業への転換」や「自己調整」等の視点からの授業改善についてお話しいただく予定です。

【第3回】(令和のとやま型教育推進事業 報告会) 1月22日(水) 午後 ※オンライン研修

今年度の各市町村教育委員会や推進校の取組について報告していただき、情報交換を行います。
推進校以外の先生方も参加することができます。

令和5年度の報告会資料「成果と課題」を「富山県教員応援サイト」に掲載しています。
<http://www.kyoinouen.tym.ed.jp/sido/reiwatoyama>
パスワードは「reiwa」です。
(パスワードの取り扱いにご注意ください。)



【第4回】2月13日(木) 午後 ※オンライン研修

講師：長崎県立大学 学長 浅田 和伸 先生



児童生徒の「資質・能力」の育成のための授業改善に向けた取組等についてお話しいただく予定です。